

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和2年4月13日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名 加藤麻衣



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和元年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	400,000 円	
支出	調査研究費	273,480 円	
	研修費	10,000 円	
	広報費	円	
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	283,480 円	
差引残余 ①－②		116,520 円	

様式第 5 号

政務活動費出納簿

【令和元（平成31）年度分】

（単位：円）

年月日	内 容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳								
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所費
1. 9. 10	政務活動交付金 (改選後)	100,000										
1. 10. 10	政務活動交付金 (下半期)	300,000										
1. 10. 25	会派視察11/6～11/8 分旅費		57,475	57,475								
1. 11. 6	会派視察時視察費 (NPOやすらぎの里 いとしろ)		2,000	2,000								
1. 11. 7	会派視察時宿泊費		8,800	8,800								
1. 11. 5 ～11. 7	会派視察時交通費等 会派按分		2,225	2,225								
1. 11. 15	市政調査会拠出金		10,000		10,000							
1. 12. 5	市政調査会 台湾花蓮市視察 旅 費		202,980	202,980								
経費小計				273,480	10,000							
合計額		400,000	283,480	差引残余額						116,520		

様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R1. 10. 25	57,475 円	11/6発 会派視察 旅費	
R1. 11. 6	2,000 円	11/6発 会派視察 視察費	
R1. 11. 7	8,800 円	11/6発 会派視察 宿泊費	
R1. 11. 5~R1. 11. 7	2,225 円	11/6発 視察旅費 交通費等按分	
R1. 12. 5	202,980 円	市政調査会台湾加蓮市視察 旅費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	273,480 円		

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.10.25
------	-------	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	57,475 円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	
政務活動費支出金額	57,475 円

【支払概要】
11/6発 会派視察 旅費
▼実施期日
令和元年11月6日(水)～11月8日(金)
▼視察先
NPO法人やすらぎの里いとしろ(小水力発電施設の概要、地域づくり)
町田市(プロスポーツの振興、町田市立陸上競技場整備事業の概要)
柏市(市立柏の葉中学校のジェンダーレス教育)
▼参加議員
伊勢志穂 大谷陽介 加藤麻衣 鈴木一夫 中村亨 野中靖志 高橋重幸 竹花せい子(合計8名)

※内訳は別添請求書に記載

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ

領収証

NO. 22

加藤 麻衣 様

ご旅行日 2019年11月06日(水)

ご入金額

57,475 円

上記金額収いたしました。

11/6発 ご旅行代金として

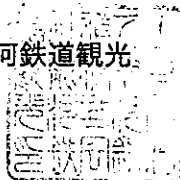


IGRいわて銀河鉄道株式会社 銀河鉄道観光

〒020-0133

岩手県盛岡市青山二丁目2番8号

TEL:019-601-9991 / FAX:019-601-9996



発行年月日: 2019年10月25日
営業所: IGRいわて銀河鉄道
担当者: [Redacted]

領収印



請 求 書

2019年10月25日

加藤 麻衣 様

IGRいわて銀河鉄道株式会社
銀河鉄道観光

この度は、ご利用いただきまして誠にありがとうございます。
ご請求明細は、下記のようにしておりますので、ご確認
頂きますようお願い申し上げます。

〒020-0133
岩手県盛岡市青山二丁目2番8号
TEL 019-601-9992
FAX 019-601-9996

所長	経理	担当者
	●	●

合 計 ¥57,475

摘 要	人員又は数量	単 価	金 額 (税込)
2019年11月6日(水)～8日(金) ご旅行代金として			
1. JR券代			
特急券 6日 はやぶさ4 盛岡 → 東京 普通席	1	6,230	6,230
特急券 6日 のぞみ219 東京 → 名古屋 普通席	1	4,720	4,720
特急券 7日 のぞみ18 名古屋 → 新横浜 普通席	1	4,720	4,720
特急券 8日 はやぶさ27 上野 → 盛岡 普通席	1	6,220	6,220
乗車券 6～8日 盛岡 ⇄ 岐阜 往復	1	21,960	21,960
乗車券 7日 新横浜 → 町田	1	310	310
乗車券 8日 新宿 → 柏	1	650	650
乗車券 8日 柏 → 上野	1	480	480
2. 宿泊代			
7日 ホテルリソル町田 シングル 1泊朝食付	1	8,638	8,638
3. レンタカー代			
6～7日 岐阜駅前 ⇄ 岐阜駅前 免責補償込	1	3,547	3,547
ハイエースグランドキャビン 1台(頭割り単価)			
合 計 (税込)			57,475

お支払い期日 2019年12月13日

* お手数料をお掛け致しますが、下記口座宛にお振込いただきますようお願い申し上げます。

* お振込手数料は、お客様ご負担にてお願いいたします。

【銀行名・口座番号】 盛岡信用金庫 厨川支店 普 通 0269515

【 口 座 名 称 】 IGRいわて銀河鉄道株式会社
銀河鉄道観光【 口 座 カ ナ 】 アイジーアール イワテギンガテツドウ (カ)
ギンガテツドウカンコウ

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.11.6
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	2,000 円
支出按分率（※按分が必要な場合）	
政務活動費支出金額	2,000 円
【支払概要】 11/6発 会派視察 視察費 ▼実施期日 令和元年11月6日（水） ▼視察先 NPO法人やすらぎの里いとしろ（小水力発電施設の概要、地域づくり） ▼参加議員 伊勢志穂 大谷陽介 加藤麻衣 鈴木一夫 中村亨 野中靖志 高橋重幸 竹花せい子（合計8名）	

領収書等添付欄

領 収 証

No. _____

加藤 麻衣 様

R元年11月6 日

★

¥ 2,000-

但

視察代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等（ %）

特定非営利活動法人

やすらぎの里 いとしろ

〒501-5231 岐阜県郡上市白鳥町石徹白7-64-1
TEL0575-86-3288 FAX0575-86-3021

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.11.7
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	8,800 円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	
政務活動費支出金額	8,800 円
【支払概要】 11/6発 会派視察 宿泊費	

領収書等添付欄

領 収 証

加藤 麻衣

様

No. _____

★

¥ 8,800 -

但

宿泊代として

1 年 11 月 7 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

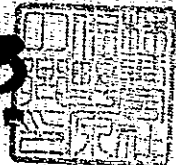
収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

加藤 麻衣
CHOMU
1105716

ようこそ、いとし
カルタウいとし

〒801-82 岐阜県郡上市白鳥町石巻



請求書

令和
平成 1 年 11 月 7 日

加藤 麻衣 様

合 計 8,800- 円

ようこそ、いとし。——山の里。
CULIVILA
ITO SHIRO カルヴィラいとしろ
〒501-5231 岐阜県郡上市白鳥町石徹白
TEL 0575-86-3700

月日	内 容	単価(円)	数量	計 (円)
11/6	お泊まり (大人)	8,800	1	8,800
	〃 (小人)			
	〃 (幼児)			
/	〃 (大人)			
	〃 (小人)			
	〃 (幼児)			
/	〃 (大人)			
	〃 (小人)			
	〃 (幼児)			
	お酒	500		
	ビール	600		
	ジュース・ウーロン茶	200		
	コーヒー	300		
	特別料理			
	お弁当			
	その他 (暖房費等)	一室 1,000		
	遊具			
小 計				8,800
消 費 税 (%)				21
合 計				8,800

領収済

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1. 11. 5～11. 7
------	-------	-----	-----------------

支出証拠書類の額面金額	17,803	円
支出按分率(※按分が必要な場合)	1/8	
政務活動費支出金額	2,225	円

【支払概要】

白鳥町石徹白地区、町田市、柏市への会派視察に係る高速料金、ガソリン代、私鉄運賃
参加者全員分を一緒に支払ったので8名で均等割。原本は伊勢志穂議員が保管

【支出内訳】

(内容)	(金額)	(発行日)
手土産代	4,536	R1. 11. 5
E T Cカード利用料・E T C利用料金	4,070	R1. 11. 7
レンタカーガソリン料金	2,797	R1. 11. 7
小田急線町田-新宿ロマンスカー代	6,400	R1. 11. 7
計	17,803	

※1 E T C等料金について

E T C利用料金7,060円のうち政務活動に関わる3,740円を負担する。

3,740円(利用料金)+330円(カード料金)=4,070円を計上する。

※2 レンタカーガソリン料金について

領収書金額6,020円のうち政務活動に関わる3,010円(186.5km分)を負担する。

政務活動費事務マニュアルより元年度単価15円×186.5km=2,797円と比較し、安い額を計上する。

領収書等添付欄



別紙に添付

領 収 証

No. _____

市 政 7 5 7 様

黄 精 鉛 本 舗
長 沢 屋

金 1 年 11 月 5 日

阿 部 淳

盛岡市神明町 2-9
☎ 019 (622) 5 8 8 7

下記のとおり領収致しました

合計金額 ￥ 4,536-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額
11 5	黄 精 鉛	3	1512	4536

【お客さま控え】

市 政 7 5 7 様

領収証

2019年11月-7日 17:39

MSR

0302-1-51

取引内容 特急券 8枚
乗車券 8枚

領収金額 6,400円

伝票番号 00312

この領収証は大切に保管してください。
毎度ありがとうございます。

町田西口
小田急電鉄株式会社

※長期間保管が必要な場合は、コピーしてください※

№ 116012

成田市議会議事堂

金額	百万	千	円
		7390	

現金	✓
小切手	
振込	
クレジット カード	
種	
金	

上記の通り正に領収いたしました。

※金額を訂正したもの、複写で記入されていないもの、社印・取替者印のないものは無効です。
※後日正規保険料額収書発行の場合、本領収書の保険料充当額については無効となります。

レンタル料		乗持料賃金	
リース料		(内) ETC料賃金	¥1,330
部品代等		(内) ETC料賃金	¥9,060
車両代		消費税	
但し			

1. 定額 500 万円未満 利率 0%
 100万円以下 200円
 200万円以下 400円
 300万円以下 600円
 500万円以下 1,000円
 1,000万円以下 2,000円
 2,000万円以下 4,000円
 3,000万円以下 6,000円
 5,000万円以下 10,000円
 1億円以下 20,000円
 1億円超 40,000円



株式会社 日本水産会
〒500-8113 岐阜市金田9丁目9番地
本社 TEL(058) 222-0200(代表)

JR岐阜駅前店

臺灣省府

客樣控

No.4260
利用明細書

2019年11月 6日 13:48
入口料金所 岐阜各務原
出口料金所 白鳥
車種 普通車
通行料金 ¥1870円
合計 ¥1870円

No.4261
利用明細書

2019年11月 7日 09:26
入口料金所 高鷺
出口料金所 白川郷
車種 普通車
通行料金 ¥1730円
合計 ¥1730円

No.4262
利用明細書

2019年11月 7日 11:40
入口料金所 白川郷
出口料金所 岐阜各務原
車種 普通車
通行料金 ¥3460円
合計 ¥3460円

ENEOS

納品書(領収書)

2019年11月07日 11:52

売上 上 様 M
21001-900000-759
現金フリー
車両番号 実車番
0210-00
レギュラーガソリン P-11
40.40L *

合計 ¥6,020
(消費税10%対象 ¥6,020
内消費税等 ¥547)
お預り ¥10,000
お釣り ¥3,980

現金でも買上げの場合は領収書にかえていただきます。

岐阜商事 株式会社 岐阜SS
岐阜県 岐阜市城東通2-28
TEL:0582-71-6441 SS-021001
サイトNo 2275-01 データNo2625-2626
177 2019/11/07



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書)

Rental Agreement

お客様控

貸渡人

株式会社トヨタレンタリース岐阜

JR岐阜駅前店

岐阜市加納栄町通2-1-2

電話番号058-268-6800

発行年月日: 令和 1年11月 7日
貸渡N: 6256924

RA610R

借名称 鈴木 一夫 様
受住所 岩手県盛岡市仙北二丁目23-24
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 ハイエースG

燃料 ガソリン

登録N: 岐阜 300わ6564

料金クラス W4-K

車両クラス W4-K

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	11月 7日12時02分	11月 7日12時02分	50,976
発	11月 6日12時02分	11月 6日12時02分	50,603
利用分	1日 0時間00分	1日 0時間00分	373

料金種別 その他

料金割引率 0%

添付品 ETCカード (有償) 1

項目	予定料金	精算料金
基本料金	28,380	28,380
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小計	28,380	28,380
免責補償料	ご加入	ご加入
特別装備料	0	0
添付品料金	330	330
ワンウェイ料金	0	0
燃料代		0
引取配車料	0	0
ETC	0	7,060
ご利用額	28,710	35,770
リース無償代車		0
NOC		0
免責実費料		0
お支払額	28,710	35,770
内消費税	2,610	3,251
予約金	0	0
船乗車券	28,380	28,380
当日預り金	330	330
現金		
預り金合計	28,710	28,710
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	0	7,060

乗車人数 8名
返却営業店舗 JR岐阜駅前 058-268-6800 返却府県 県内

運転者氏名 鈴木 一夫 様

現金	7,060
この請求金内訳	

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

視 察 等 概 要 書

議員氏名 加 藤 麻 衣

会派名	市政クラブ
実 施 日	令和元年11月6日(水)～8日(金)
参 加 者	伊勢志穂 大谷陽介 加藤麻衣 鈴木一夫 中村亨 野中靖志 高橋重幸 竹花せい子(合計8名)
視察先および 調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人やすらぎの里いとしろ(小水力発電施設の概要、地域づくり) ・町田市(プロスポーツの振興、町田市立陸上競技場整備事業の概要) ・柏市(市立柏の葉中学校のジェンダーレス教育)
視察の概要 および所感	<p>【視察概要】</p> <p>1日目▶岐阜県郡上市白鳥町石徹白地区を訪問し、小規模水力発電設備を視察。移住・定住に関する取り組みについても説明を受けた。</p> <p>2日目▶東京都町田市を訪問し、ホームタウンチームであるFC町田ゼルビア(日本プロサッカーリーグJ2所属)、ペスカドーラ町田(日本フットサルリーグ所属)、キャノンイーグルス(ジャパンラグビートップリーグ所属)の支援方法について説明を受けた。また、町田市立陸上競技場整備事業についても説明を受けた。</p> <p>3日目▶千葉県柏市の「市立柏の葉中学校」を訪問し、性別に関わらず自由に選べる制服について説明を受けた。</p> <p>【所感】</p> <p>特に印象に残ったのが、石徹白地区の視察。住民や地域づくり関係者に「石徹白は特別な地域」というシビックプライドがあることによって、地域の魅力が生まれ、新規の移住・定住に結びついていると感じた。</p> <p>また政策提案のアイデアとして、盛岡市と全国各地の魅力的な地域数カ所で提携を結び、半年や1～2年の短い期間で移住先を循環させるのはどうかと考えた。人口減少社会においては、人口を奪い合うのではなく循環させ、関係人口を増やしていく方が効果的ではないだろうか。</p>
【添付資料】	なし

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.12.5
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	202,980 円
支出按分率（※按分が必要な場合）	
政務活動費支出金額	202,980 円

【支払概要】

市政調査会台湾花蓮視察 旅費

※ 内訳は別紙明細書のとおり

▼実施期日

令和元年11月22日（金）～11月26日（火）

▼視察先

花蓮県議会表敬訪問ならびに議場、歴史資料館見学

農業関連施設視察① 花蓮觀光糖廠（花蓮光復製糖工場）

農業関連施設視察② 舞鶴茶園公主珈琲

台湾觀光協会訪問、意見交換

▼参加議員

大石仁雄 天沼久純 高橋重幸 菊田隆 鈴木俊祐 竹田浩久 櫻裕子

藤澤由蔵 浅沼克人 田山俊悦 小笠原秀夫 加藤麻衣（合計12名）

領収書等添付欄

領 収 証

BC-00032208

発行日 2019/12/05

加藤 麻衣 様

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

金額 ￥202,980.-

上記金額を正に領収いたしました
但し、市政調査会視察旅費☒現金 202,980 円☐小切手☐振込☐クレジット☐その他（ ）

名鉄観光サービス株式会社

（本社所在地）

名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号

（住友生命名古屋ビル8階）

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印
	

BC-025822

市政調査会台湾花蓮視察旅費明細書

<支出>

項 目		単価	数量	金 額	備 考
旅行会社への事前支払分	JR（盛岡⇄東京）乗車券・特急券	14,910	2	29,820	
	モノレール（浜松町⇄羽田空港）	500	2	1,000	
	航空運賃	57,000	1	57,000	
	現地空港諸税	1,900	1	1,900	
	国際観光旅客税	1,000	1	1,000	
	羽田空港施設利用料	2,540	1	2,540	
	燃油サーチャージ	7,600	1	7,600	
	宿泊費	11,000	4	44,000	
	朝食代	2,000	4	8,000	
	現地交通費	26,120	1	26,120	
	添乗員費用	10,000	1	10,000	
	通訳者経費	14,000	1	14,000	
支払計				202,980	

視 察 等 概 要 書

議員氏名 加 藤 麻 衣

団体名	盛岡市政調査会
実 施 日	令和元年11月23日（土）～11月26日（火）
参 加 者	大石仁雄 天沼久純 高橋重幸 菊田隆 鈴木俊祐 竹田浩久 櫻裕子 藤澤由蔵 浅沼克人 田山俊悦 小笠原秀夫 加藤麻衣（合計12名）
視察先および 調査項目	台湾花蓮縣花蓮市、台北市 ・花蓮県議会表敬訪問ならびに議場、歴史資料館見学 ・農業関連施設視察① 花蓮観光糖廠（花蓮光復製糖工場） ・農業関連施設視察② 舞鶴茶園公主珈琲 ・台湾観光協会訪問、意見交換

<p>視察の概要 および所感</p>	<p>【視察概要】</p> <p>1日目▶花蓮県議会を表敬訪問。挨拶等の後、議場や県議会歴史資料館を見学。花蓮県議会議員の定数は33人で、うち13人が原住民、同じく13人が女性議員。</p> <p>2日目▶花蓮光復製糖工場を視察。この施設は、台湾に派遣された新渡戸稲造により設立の「台湾製糖株式会社」（当時の名称。現、台湾糖業公司）の一部門。</p> <p>施設内の「花糖文物館」（歴史館）には、新渡戸稲造の胸像が設置。台湾の製糖業振興に対する取り組みや、シュガートレインなどとともに、新渡戸の功績が顕彰されている。</p> <p>3日目▶舞鶴茶園公主珈琲を視察。舞鶴は台湾の中でも有数のコーヒーの産地。約100年前の日本統治時代に、日本人によってコーヒー栽培が広められた。</p> <p>戦後はこの地域で茶葉栽培も開始。緑茶、烏龍茶、密香紅茶などの栽培を行っている。</p> <p>4日目▶台湾観光協会を訪問。観光資源としての雪景色、ロケ誘致、教育交流、美食による訴求等に関する意見交換を行った。</p> <p>【所感】</p> <p>特に印象に残ったのが、花蓮県議会の表敬訪問の際に、女性議員と交流したこと。花蓮県議会議員の定数は33人で、うち13人が原住民、同じく13人が女性議員。計算すると丁度4割が女性。</p> <p>台湾は1990年代ごろから国を挙げてジェンダー平等施策に力を入れており、その成果が確実に現れていると感じた。</p> <p>一方日本は、2019年12月に発表された世界経済フォーラムの「男女格差報告」で153カ国中、政治分野で144位という結果に。</p> <p>台湾の女性議員とSNSで繋がったので、オンライン上で引き続き交流し、政治分野におけるジェンダー平等について台湾から学びたい。</p> <p>2番目に印象に残ったのは、台湾観光協会を訪問した際のこと。台湾各地のプライドパレード（LGBTのパレード）やアジア最大の台北プライドがもたらす経済効果について質問した際、それまで閉口していたスタッフ達にもご答弁いただいた。</p> <p>台湾の人権意識の高さや、平等に対する強い想いを感じた。</p>
<p>【添付資料】 参加者により共同作成した報告書</p>	

【市政調査会台湾・花蓮市視察報告書】

＜＜日 程＞＞

令和元年 11 月 22 日（金）～11 月 26 日（火）

＜＜市政調査会＞＞

会長	天沼 久純議員	鈴木 俊祐議員
	高橋 重行議員	菊田 隆議員
	竹田 浩久議員	藤澤 由蔵議員
	櫻 裕子議員	浅沼 克人議員
	田山 俊悦議員	大石 仁雄議員
	小笠原秀夫議員	加藤 麻衣議員

【花蓮市の概要】

1. 沿革 花蓮市は台湾花蓮県の県轄市。花蓮県政府の所在地。日本統治時代の 1920 年に花蓮港庁花蓮港支庁花蓮港街として再編され、1937 年に郡制施行により花蓮港庁花蓮郡に属する。1940 年に市制施行により花蓮港市になる。戦後の 1946 年に花蓮市と改称されて現在に至っている。
2. 人口 約 106 千人
3. 位置 北緯 23 度 58 分 東経 121 度 36 分
東京（羽田）から首都台北まで飛行機で約 3 時間 30 分
台北から特急列車で約 2 時間
4. 気候 平均最高気温 26.8 度 最低気温 20.7 度 年間降水量 2,157mm
5. 姉妹都市 蔚山広域市（韓国）、与那国町（沖縄県）、アルバカーキ（アメリカ）、ベルビュー（アメリカ）、オウツフルン（南アフリカ共和国）
6. 友好都市 高千穂町（宮崎県）、サンタマリア（フィリピン）、サイパン市（アメリカ）
盛岡市
7. 主要産業・観光・政府関係

花蓮県、花蓮市の主要産業は、観光ならびに石材業。大理石の産地が近隣に所在する。

花蓮は、1622 年にスペイン人が来航して砂金の採取を行った歴史がある。漢人が初めて入植したのは 1851 年であるが、当時は台湾東部への交通は海路に限られており、それは日本統治時代の 1932 年に臨海道路（現・蘇花公路）が開通するまで続いた。その当時は、多くの日本人移民がこの地に入植していた。1945 年以降は中華民国により領有されて花蓮県が設置され、現在に至っている。

【花蓮市の主な観光スポット】

- 太魯閣渓谷（タロコ渓谷）… 花蓮郊外にある峡谷。山々がそびえる雄大な自然保護公園
- 阿美文化村 … 華やかな民族衣裳をまとった原住民族「阿美族」の男女が踊りを披露する
- 東大門夜市 … 花蓮最大の夜市
- 七星潭（チーシンタン）… 東海岸に位置し、弧を描いた海岸線が優美
- 松園別館 … 旧日本軍により建造された、和洋折衷の瀟洒な建物



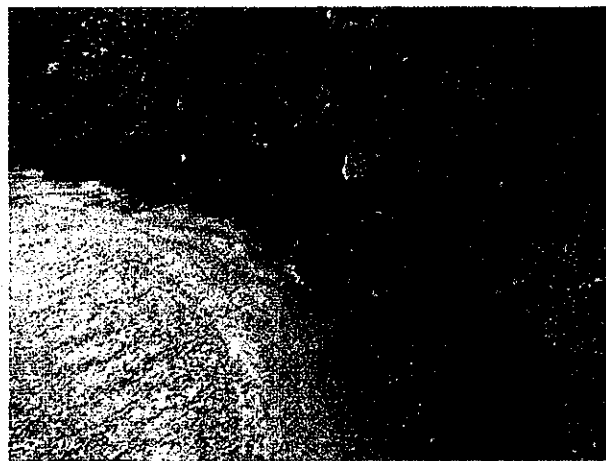
太魯閣溪谷の石碑と山肌



阿美文化村の舞踊



東大門国際夜市の賑わい



七星潭の海岸線



松園別館の日本家屋

【視察日程】

令和元年11月22日(金)～11月26日(火) 4泊5日

月 日	時間	行程
① 11/22 金	6:30	盛岡駅南口集合
	7:10発	はやぶさ4号→東京駅乗りかえ羽田空港着
	12:15	国際定期便にて台北松山空港へ 貸し切りバスで花蓮市へ移動
	20:00	花蓮縣歓迎レセプション 〈花蓮市内泊〉 パークビューホテル
② 11/23 土	午前	ホテルにて朝食 タロコ国立公園見学
	14:00	花蓮縣議會表敬訪問・意見交換会
	夕方	盛岡山車パレード参加 〈花蓮市内泊〉 パークビューホテル
③ 11/24 日		ホテルにて朝食
	11:30	友好交流都市盟約調印式
		記念レセプション
	13:30	農業関連施設（製糖工場・コーヒー農園・茶葉農園・温泉施設等）視察
		東大門夜市・太平洋花彩節参加
		〈花蓮市内泊〉 パークビューホテル
④ 11/25 月		台北市へ移動
	13:30	台湾観光協会訪問（市政調査会での訪問）
	14:30	市議会議員団故宮博物館見学、夕食交流会
		〈台北市内泊〉
⑤ 11/26 火	朝	ホテルで朝食 ホテル発
	午前	国際定期便にて帰国
	昼	羽田空港着
	16:33	盛岡駅着

【11月22日（金）】

○花蓮县政府主催歓迎レセプション

＜夕食会参加者＞

－花蓮関係者－

花蓮県長 徐榛蔚 氏

花蓮市長 魏嘉賢 氏

花蓮県関係者他、多数

－盛岡関係者－

盛岡市長 谷藤裕明 氏

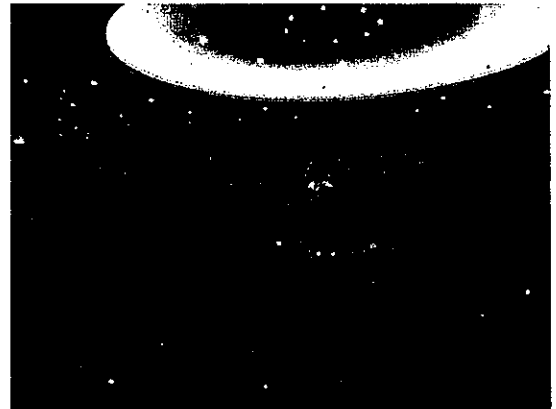
盛岡市議会議長 遠藤政幸 氏

盛岡市議団 12名

盛岡山車推進会、盛岡市消防団、盛岡市コンベンション協会他、多数(約140名)

＜概要＞

台北の空港から花蓮市までバスで4時間以上かかり、開始は夜8時半を回っていた。開会前に高校生によるパワフルな民族舞踊の披露。開会后、まず花蓮県長から歓迎の挨拶があり、次に盛岡市長から御礼の挨拶。盛岡市議会議長からも御礼の挨拶。その後、台風19号被害に対して花蓮県からの盛岡市への御寄付と、花蓮県から盛岡市の各団体へ記念品の贈呈。盛岡市の各団体から花蓮県に記念品の贈呈後、乾杯の発声。盛岡市議団のテーブルには花蓮県職員と観光関係者と通訳者が同席し、積極的に交流をした。閉会は夜11時頃となった。



ホテル玄関での大歓迎



花蓮県関係者と意見交換



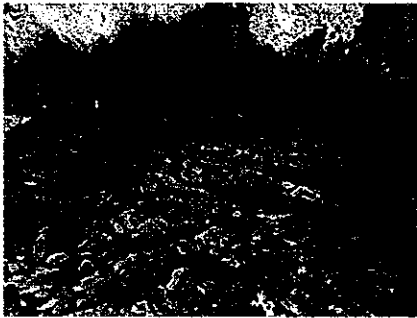
花蓮県長を前に遠藤議長の挨拶

【11月23日(土)】

○タロコ国立公園見学

タロコ国立公園とは台湾の国立公園で、台湾中部に位置する花蓮県の山部にある。南北に約38km、東西に約41km、総面積は9万2000ヘクタールに及ぶ。まずは公園内にあるタロコ溪谷を見学した。この溪谷は台湾を代表する景勝地の一つ。花蓮県を流れる立霧溪(たつきりけい)という川が、1,000mを超える厚さの大理石を侵食し続けた結果、壮大なタロコ溪谷を生み出した。川には大小さまざまな大理石が転がっていたが、国立公園のため拾って持ち帰ることはできない。

タロコ溪谷の見どころの一つが燕子口(イエズーコウ)。岩の壁に開いた小さな穴を指す。昔の人が穴の近くでツバメがたくさん飛んでいるのを見て、この穴をツバメの巣と思ったことに由来する。燕子口の近くにはインディー・ジョーンズの横顔に見える岩もあった。



タロコ溪谷上流



燕子口



インディー・ジョーンズ

タロコ溪谷を見学後はレストラン「タロコ三月村」へ。レストランスタッフは全員タロコ族の方。甘くて黄色い芋が入ったご飯や、台湾タイの塩焼きなど、タロコ族の料理を振る舞っていただいた。レストランには先住民タロコ族に関する展示品がたくさんあった。印象的だったのは先住民の写真コーナーにあった「彩虹民族」という言葉。ガイドに聞くと、「山奥にいる民族ではなく、鮮やかな虹を一番近くで見ることができる民族」という意味とのこと。原住民の価値観に触れることができた。



タロコ族の料理



写真コーナー

○盛岡市主催観光プロモーション

<参加者>

―花蓮関係者―

花蓮県長 徐榛蔚 氏

マスコミ関係者他、多数

―盛岡関係者―

盛岡市長 谷藤裕明 氏

盛岡市議会議長 遠藤政幸 氏

岩手中央農業協同組合長 浅沼清一 氏

盛岡市議団 12 名、盛岡市職員他、多数

<概要>

はじめに谷藤市長が挨拶。台風 19 号の義援金に対するお礼などを述べた。その次に遠藤議長が挨拶し、その後花蓮県長の徐榛蔚氏より挨拶。「りんごは平安と言う意味がある。花蓮にりんごが来るということは、平安がくるということ。花蓮市に盛岡のりんごと平和が広がると思う。」と述べた。岩手中央農業協同組合長の浅沼清一氏が挨拶した後、浅沼氏から花蓮県長の徐榛蔚氏にりんごが入った箱が手渡された。



谷藤市長の挨拶



りんご贈呈

○花蓮県議会表敬訪問

<参加者>

―花蓮関係者―

花蓮県議長他 県議員多数、県職員等

―盛岡関係者―

盛岡市議団 12 名、市職員等

<概要>

花蓮県議会を表敬訪問。花蓮県には市議会がないため、県議会を訪問した。会議室に通された後は、花蓮県議会議員と盛岡市議会議員一人一人の名前を紹介。その後花蓮県議長から歓迎のご挨拶を頂き、遠藤議長も挨拶。プレゼントを交換し合った後は、議場や県議会の歴史資料館を見学した。議場の議員の

席には資料や私物等が置いてあった。ちなみに花蓮県議会議員の定数は33人で、そのうち13人が原住民、同じく13人が女性とのこと。改選して女性議員が増えたそう。



自己紹介タイム



議場



議員のデスク



議長席前にて集合写真

○盛岡山車パレード

<概要>

「2019 太平洋温泉花車フェスティバル」のメイン会場である東大門広場に花蓮県内外の多くの人々が集まった。45組の花車パレードチームの中で、通算4回目となる盛岡山車が最後尾で参加。パレードは、東大門広場をスタートし、中山路→中正道→花蓮文化創意産業パーク→中華路→中山路までの約4キロのコースを練り歩いた。その中で盛岡市の芸術文化のPRと共に花蓮市民との交流を行った。

<詳細>

午後5時のオープニングセレモニーでは、さんさ踊りや澤目獅子踊りが披露された。谷藤盛岡市長や花蓮県長のあいさつにより祭りの火ぶたは切って落とされ、豪華絢爛な花車が次々にスタート。

盛岡山車チームは大トリで、午後7時頃パレードを開始。台湾全土から集まった多くの観光客のほか、花蓮市民は、我々を熱烈に歓迎し、沿道からは大きな声援と、時にはハイタッチを受けながら、友好的な雰囲気の中パレードは進んでいった。

途中、雨が降り出してきて、山車にビニールシートをかけたが、参列者はびしょ濡れになりながら進ん

でいった。そのような中、花蓮の皆さんは雨が降っても人出が衰えることはなく、最後までパレードを盛り上げてくれた。

観覧席のある花蓮文化创意産業パーク付近では、大雨の中、谷藤盛岡市長、遠藤盛岡市議会議長、花蓮県長などが出迎え、音頭上げを披露し、パレードを締めくくった。

その後、スタート地点である東大門広場まで戻って閉会行事。最後は花火大会でフェスティバルの幕を閉じた。この時点で午後10時過ぎとなり、ホテルに戻り夕食をとったのは午後11時頃であった。



盛岡山車



花蓮県長と共にパレード

【11月24日(日)】

○友好交流都市盟約調印式

<参加者>

—花蓮関係者—

花蓮県長 徐榛蔚 氏

花蓮市長 魏嘉賢 氏

花蓮市民代表、花蓮観光関係者、花蓮市職員他、多数

—盛岡関係者—

盛岡市長 谷藤裕明 氏

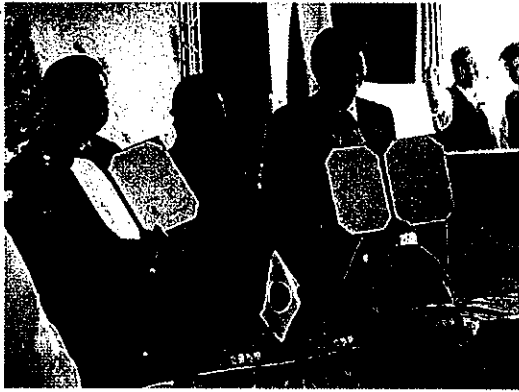
盛岡市議会議長 遠藤政幸 氏

盛岡市議団 12名

盛岡山車推進会、盛岡市消防団、盛岡市コンベンション協会、盛岡市職員他、多数

<概要>

花蓮パークビューホテルにて、約120人の出席のもと、盛岡市と花蓮市の友好都市盟約調印式が行われた。はじめに、台湾ではおめでたい場で披露されるという太鼓のパフォーマンス、中華獅子の演舞が披露され、和やかな雰囲気の中、調印式は開会された。徐榛蔚花蓮県長の立会いのもと、谷藤裕明盛岡市長と魏嘉賢花蓮市長は交流協定の盟約書を取り交わし、これからの末永い友情と交流を誓って固い握手をした。調印式の終了後は、会場を移し記念レセプションが行われた。レセプションでは盛岡さんさ踊りが披露され、ミスさんさ踊りとさんさ太鼓連の華麗な踊りが、おめでたい席に華を添えた。



盟約書の取り交わし



調印式会場にて集合写真



記念レセプションでさんさ踊り披露

○花蓮視察（4か所）

①花蓮観光糖廠（花蓮光復製糖工場）見学

<新渡戸稲造の功績>

台湾を領有した頃の日本は、砂糖消費量の大部分を輸入に頼っていた。そこで第4代台湾総督の児玉源太郎と民政長官の後藤新平は、植民政策の中心を産業振興に置き、その中心に糖業奨励を推進することにして、台湾に新式製糖会社を設立することを企画した。その立役者になったのが、新渡戸稲造である。新渡戸は台湾総督府の技師として赴任し、1900年12月に「台湾製糖株式会社」を設立するに至った。同社は、台南県橋仔頭庄に台湾最初の新式機械製糖工場を建設し、1902年1月に操業を開始した。台湾製糖の設立をきっかけとして1903年12月に塩水港製糖株式会社も設立された。

新渡戸の努力によって発展した台湾の製糖会社は、45年日本の敗戦によって大きく様変わりし、台湾における台湾製糖、塩水港製糖、大日本製糖、明治製糖の4社は、その資産を中華民国政府によって接収され、46年5月に合併されて台湾糖業公司として設立した。台湾糖業公司は50年代から60年代にか

けて、大量の砂糖製品を輸出し、大企業に成長した。台湾糖業公司是現在でも台湾最大の地主であり、農場を中心に台湾各地に広大な土地を所有している。通称「台糖」と呼ばれ、台湾における歴史ある企業として今も活動している。

この花蓮觀光糖廠には、「花糖文物館」という歴史館があるが、そこには新渡戸稲造の胸像が設置され、殖産興業の要として、台湾での製糖業振興に対する取り組みや、シュガートレインなどとともに、新渡戸の功績が顕彰されている。



歴史館入口



新渡戸稲造胸像前にて

<日本家屋が点在する宿泊エリア等>

入口を入っていくと、整然と列をなした日本式建築が並んでいる。かつては職員用宿舎であったが、これにリノベーションを施し、2011年から「台糖花蓮旅館」として運営されている。

整然と並んだ大規模な木造建築群は、古きよき時代の和やかな雰囲気包まれている。内部は、まさに日本家屋であり、玄関、障子、ふすま、押入れ、畳部屋など、日本家屋の風合いそのものである。

このほか、遊園地、フードコート、お土産ショップなどがあるなど、全体として一大リラクゼーションエリアを形成している。



日本家屋の佇まい



日本家屋前にて集合写真

②舞鶴茶園公主珈琲

<コーヒー産業と茶業>

花蓮県政府の紹介による現地視察として、精糖工場跡からバスで 30 分程移動し、舞鶴茶園公主珈琲を訪問した。舞鶴は台湾の中でも有数のコーヒーの産地として知られている。その歴史は約 100 年前、日本の統治時代に、日本人によってコーヒー栽培が広められたとのこと。農園には 100 年前のコーヒーの古い木もあった。また、コーヒーの豆となる実を見せてもらった。少し苦みも感じる実をかじると、白いよく見る焙煎前のコーヒー豆を見る事が出来た。統治時代の台湾花蓮と日本、お互いの経緯を超えて、100 年の歴史を感じた。

戦後はこの地域の気候等環境が適しているとのことで、茶葉栽培にも取り組んでおり、緑茶、烏龍茶の茶葉、さらに密香紅茶栽培にも取り組んだとのこと。この紅茶を試飲したが、甘さを感じる紅茶で台湾らしい紅茶であった。日本人にも合う紅茶で、盛岡で花蓮の物産展などが催された時には、ぜひ紹介したい一品であると感じた。



舞鶴茶園公主珈琲の建物入口



珈琲の木

③北回帰線標誌公園

舞鶴茶園の近くにある公園に北緯 23.5 度の北回帰線を示す大きな建物、そこから北側が亜熱帯、南側が熱帯とのこと、観光客が多く訪れる公園で、きれいに整備されていた。残念ながら時間も遅く、薄暗く、立寄る程度であったが、亜熱帯、熱帯との言葉を聞くと、台湾の位置、気候を感じさせられた。

④瑞穂春天酒店

台湾有数の瑞穂温泉区、そのホテルで夕食を取った。花蓮自体が台北を始めとした台湾のリゾート地であり、この温泉区は中でも重要な観光資源であることを実感した。

【11月25日（月）】

○台湾観光協会訪問

<参加者>

—担当者—

秘書長 吳朝彦 氏

副秘書長 ■■■ 氏

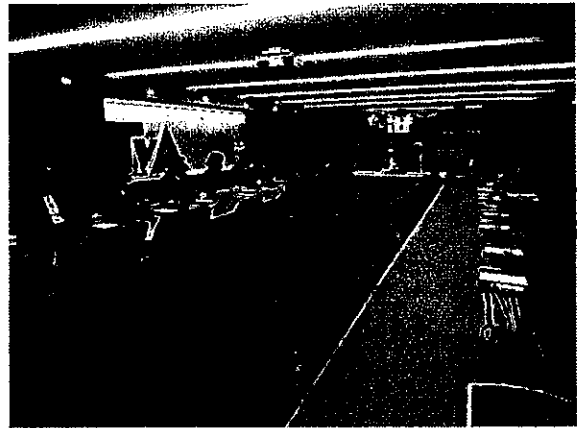
他、通訳者等

—盛岡関係者—

盛岡市議団 12名

他、通訳者等

<意見交換>



台湾観光協会にて意見交換

Q: 盛岡の冬はとても寒いですが、観光としてどうか。台湾で雪を見られるのか。

A: とても寒いならアウトドア等は難しいだろう。冬でも台湾でならアウトドアは体験できる。なお、3000mを越える山があり、雪は体験できる。

Q: TV番組に取り上げられると人気になる。ロケ誘致に力を入れたいが、どうか。

A: 愛媛県新居浜市では映画観光として、自然や食べ物を台湾の映画館で宣伝。日本の地方都市は台湾観光局に積極的にPRしている。

Q: 台湾から日本への観光客と、日本から台湾への観光客の倍くらいの数の差があるが、どの様に捉えているか。

A 台湾人 2300 万人中、1600 万人が海外に旅行する。2018 年は 480 万人が日本に行く。原因は、距離が近く、飛行機の便が多い。日本との歴史が深い。年配者は日本語ができる。日本は治安が良い。交通の便が良い。美味しい食べ物が多い。などが上げられる。一方、196 万人が日本から台湾へ旅行しているが、1 億 2000 万人の人口があるのもっと人数を増やしたい。問題は、飛行機の座席が少ない。パスポートの所有率が 24% と低い。また、台湾が日本の観光を学ぶべきで、地方での観光への力の入れ方がまだまだ足りない。なお、八田陽一など日本人の偉業として残されている遺跡があり、日本の学生がそれらを学習できる。

Q: 教育交流のように、若い時期の交流体験は有意義と思われるが、如何か。

A 実際、中学生が相互の都市を行ったり来たりしており、将来的に大きな効果があるだろう。友好都市となって、教育交流で農業体験やスポーツ体験など可能性がある。

Q: 東京、京都のように盛岡が選ばれる観光地となるには。

A: 盛岡市への楽しいイメージを作ること。台湾にイベントが沢山あるが、美食展に出展するのもよい。貿易センタービルで、7 月下旬から 8 月上旬まで開催し、36 万人が集客できる。盛岡りんごの宣伝も大きな効果があるだろう。

Q: 台北で 10 月に LGBT パレードに 17 万人が集まった。それによる経済的な影響や観光面での効果は。

A: 今年、同性でも結婚できることになった。アジアで初めて立法化。このパレードは総合的要素があり、プラスとマイナスの効果がある。台湾が自由、平等で民主的な国であることを知らしめ、それにより台湾に行ってみたいと思わせるプラスの面がある。マイナスの面ではそういうことを受け入れない人もいるということ。いずれにしろ、歴史的にヒューマンライツを重視しているのが台湾である。

○台北視察（3 か所）

①中正紀念堂

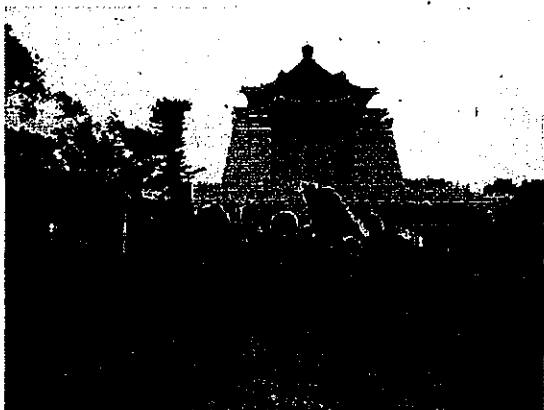
蒋介石の業績を讃えるメモリアルホール。建物は花蓮の大理石でできている。蒋介石の戦後における日本に対する姿勢や関わりは政治家として多くの示唆を与える。その偉大さを実感できる施設であった。

②忠烈祠

抗日戦争や辛亥革命(1911)などで殉死した英霊を祀る場所。勇壮な衛兵の交代式を見れば、国や故郷を守るため厳しい訓練を積み重ねている様子をうかがい知ることができる。

③故宮博物院

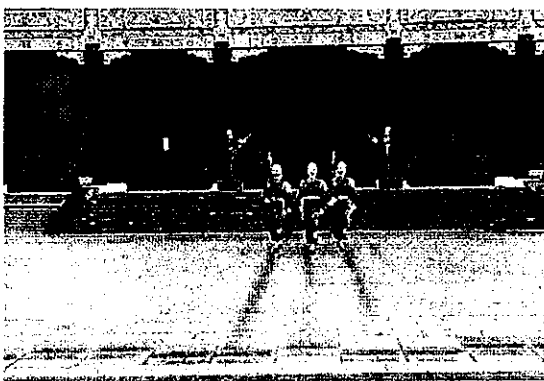
中国歴代の王朝が収集した多くの宝物を展示。台湾の歴史や文化から、台湾国民の価値観がよく分かる。また、花蓮が世界的にも有数の石の産地であり、古い歴史を持つことを知った。また、歴史的に見て、ものづくり産業全体の職人の技術力の高さに驚く。



中正紀念堂



中正紀念堂で解説



忠烈祠での交代式



故宮博物院で解説

様式第6号

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R1.11.15	10,000 円	令和元年度市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	10,000 円		

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R1.11.15
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	10,000 円
支出按分率（※按分が必要な場合）	
政務活動費支出金額	10,000 円
【支払概要】 令和元年度市政調査会拠出金	

領収書等添付欄

16
<div>領 収 書</div>
加 藤 麻 衣 様
一金 10,000円 也
令和元年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。
令和1年11月15日
盛岡市市政調査会 会長 天 沼 久 純
